

福島第一原子力発電所
2号機原子炉建屋西側外壁開口の進捗状況について
(コア抜き・目地切り作業開始)

2018年4月18日

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

1. 2号機原子炉建屋西側外壁開口の進捗状況について

- 2号機原子炉建屋西側外壁開口作業を4月16日から開始しました。
- 4月16、17日に西側外壁コア削孔作業を実施し、建屋内壁面の汚染状況を確認した結果、最大でも $2.9 \times 10^2 \text{Bq/cm}^2$ であり、入域実績がある原子炉建屋1階の汚染密度と同程度の値であることを確認しました。
- 調査用コア採取・建屋内壁面調査が完了したため、次の工程であるコア抜き・目地切り作業を、本日（4月18日）から開始しました。
- 作業中における放射性物質濃度を監視しているダストモニタや、敷地境界に設置してあるモニタリングポストにおいて、有意な変動はありませんでした。
- 今後も安全を最優先に作業を進めていきます。



コア削孔装置設置状況

2018年4月16日撮影



調査用コア採取状況

2018年4月16日撮影

2. 調査用コア採取状況について

- 西側外壁コア削孔に伴う、壁面削孔箇所近傍の空間線量率の推移は以下のとおり。
 - 作業開始前（削孔開始前）： [下段] 0.45 (mSv/h) ~ [上段] 1.00 (mSv/h)
 - 作業終了後（削孔終了直後）： [下段] 1.00 (mSv/h) ~ [上段] 3.00 (mSv/h)
- 削孔箇所は孔塞ぎを実施し、作業開始前と同程度の空間線量率である事を確認。



コア削孔箇所の作業状況（全景）
2018年4月16日撮影



調査用コア削孔箇所の状況
2018年4月16日撮影

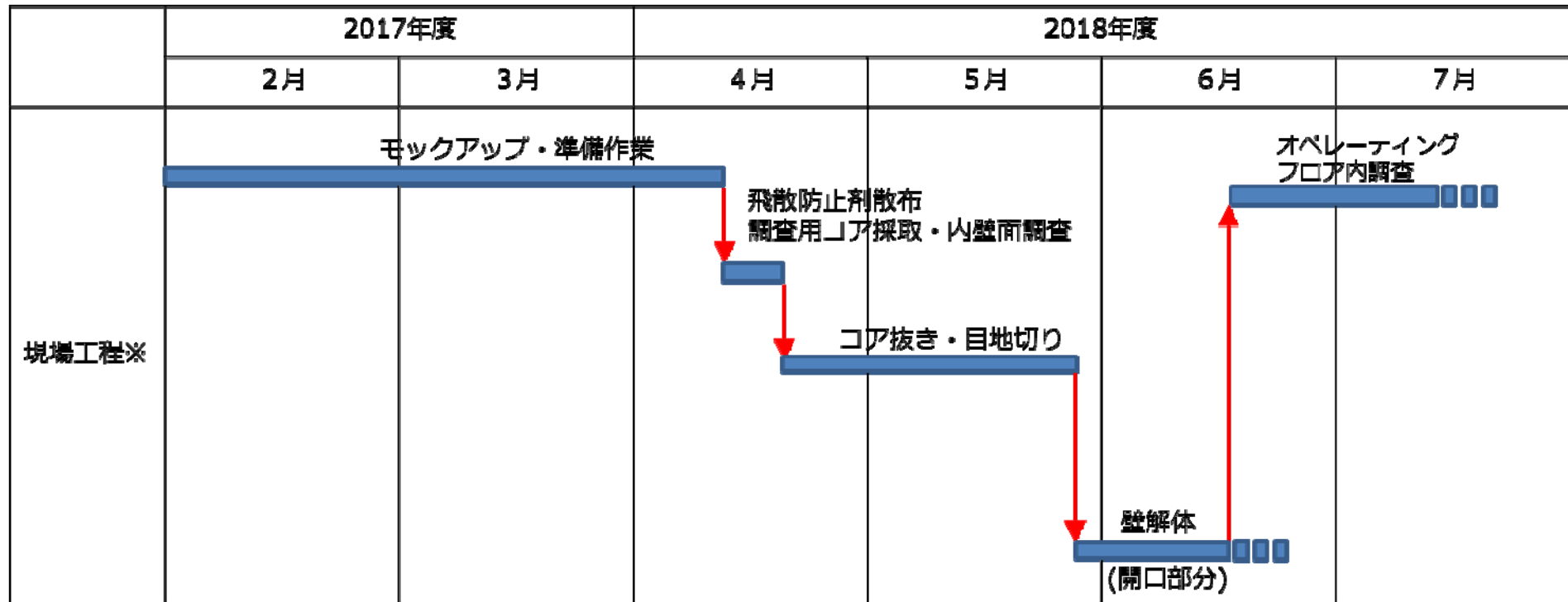


調査用コア採取状況
2018年4月17日撮影



調査用コア削孔箇所の孔塞ぎ状況
2018年4月16日撮影

3. 今後の西側外壁開口の工程について



※今後の作業進捗により、工程は変動する可能性があります